

愛知県碧南市から被災した塩竈市民への特別支援

愛知県碧南市からは災害支援業務に職員を派遣しています。それを縁に塩竈市とはイベント交流や「災害時における相互応援に関する協定」を締結し、様々な交流が生まれています。
また、碧南市は日本一の生産量を誇る「三州瓦」の産地。被害にあった塩竈市民の住宅再建と三州瓦の振興を目的に業界団体と連携して一戸あたり10万円の補助制度を創設されました。

三州瓦を使った住宅再建に10万円の助成

- 支援の対象
 - ・東日本大震災で半壊以上の罹災証明を有すること
 - ・三州瓦を使い、平成26年4月1日以降に着工する建物
 - ・葺き替えも対象になります。（罹災証明不要の場合もあります。）
- 補助の内容
 - ・一戸あたり10万円
 - ・予算の範囲内で先着順となります
- 申請手続き
 - ・ホームページから申請書と屋根施工業者による「ガイドライン工法宣誓書」を着工前までに提出
- 申請・問合せ先

愛知県陶器瓦工業組合（担当）稲垣・奥谷
〒444-1323 愛知県高浜市田戸町1-1-1
Tel.0566-52-1200 Fax0566-52-1203 電子メール info@kawara.gr.jp
ホームページアドレス <http://www.kawara.gr.jp>



三州瓦とは

三州は愛知県の西三河地方を指し、江戸時代から日本の瓦の三大産地になっています。現在の主要産地は同県の高浜市、碧南市、半田市です。

製造方法において他の瓦ととくに異なる点は、焼成の段階で、1130℃の高温で13～16時間かけて焼きしめられていることです。

そのため、豪雨や台風の時でも水をはじき、雨漏りを防ぐとともに、寒冷地によく起こる瓦のヒビ割れや、はく離などの凍害から守り、さらに、耐火性にも優れ火災時の類焼も防ぐという高い性能を備えたものが三州瓦です。



*申請から助成金交付までの流れは裏面をご参照ください